

年末の今日、毎日新聞の「オピニオン」(=意見の意味:新聞の読者による投書のページのこと)を読んでいたら、志成館の教育方針とほぼ同じ主張が載っていましたので、コピーしてASSETSに張り付けました。あなた達にとっても貴重な意見になりますので、しっかりと読んでみませんか。裏面には同じく今日の毎日新聞に挟(はさ)んであったチラシから、館長が尊敬している姜尚中さんの「生きる意味」という本と、凋落(ちょうらく=落ちぶれていくこと)する日本を救う方法を示した、ノーベル経済学賞を受賞して当然だとされる、森嶋通夫さんの「なぜ日本は没落するか」を紹介しています。



【右】学校は色々な仕事で、先生たちも事務関係の人たちもそして給食関係の人たちも仕事が多すぎて忙しすぎて苦勞をしておられます。特に先生たちは色々な仕事で時間がなく、先生個人の生活が破壊されていることが多いのです
【右中】ここを変えないと真の教育やいじめをなくすことなどできないことを知ってください。そして何よりも学校の先生に敬意をもって接してください。敬意を持つだけです、「何でも先生の言うことを聞きなさい」とは館長は言っていないよ。というのは、教育とは「批判的な精神や意見を持つ人間を育てること」がその使命だからです。(森) そんな人しか社会をよくすることなどできないのですから。

【右下】館長がいつもも言っているように、スポーツや音楽などの部活や習い事は「遊び」なのです。スポーツなどの部活を否定しているのではありませんよ。スポーツや習い事をしないと人生はつまらないものになるからです。しかし、あくまでも遊びであって、部活などで体を壊したり、時間をとられて成績を下げるなどとは「本末転倒」であって、間違った考えであるという投書です。さて、あなたはどうか考えますか? 確実に言えることは、世界中で日本ほど部活に力を入れている国はほとんどないということです。こんな国だから日本は破滅するのです(森)

【左】コロナ禍の中で、コンピューターを通じた教育がなされていますし、多くの人たちが、今の時代では教育はこのようにあるべきだと考えているようです。しかし「教育」とは知識を身につけさせる事だけではありません、「人間を育てること」なのです。今では多くの人たちが人間には生きていくための知識や技術の取得こそが教育であると考えていますが、これは明らかに間違った考えです。社会のマナーや人としての心の持ち方を学び、人間としての自覚を持つための学習をさせる事こそ真の「教育」なのです。ですから文学や哲学を学ぶことや歴史の持つ真の意味を理解しなおすことが必要なのです。などが今の社会ではこのことを理解していない子供や大人たちが多すぎるので「日本が破壊され」「あなた達の心にもゆとりがなく」いじめや犯罪が多発し、格差も拡大するばかりなのです。教育はAIには出来ません。もしできたとしてもそれはAI作成者による「国民全体のロボット化」をもたらすだけで、その先はあなた達は、例えば良くないのですが(つまりニワトリがかわいそうだということです)養鶏場の鶏のように個性を持たない、単一化された人間ばかりになることは簡単に予測されると思うのですがいかがでしょうか?

【左下】「教育」は国民全体が一緒になって議論をして目標をもって取り組まなければならない、とても困難な課題になります。世界中がこの問題についていろいろ考えています。欧米先進国は、自分たちの教育が正しく最新のものであるという主張をしています。しかしイスラム社会にはイスラム社会なりの教育があってもおかしくないでしょうし、中国やロシアにはその国特有の自由や民主主義があってもおかしくはなく、なんでも欧米先進国の言いなりになるような政治や教育が正しいとは言えないでしょう。もっともどのような国でも一人一人の「個人の尊重」が必要なことは明白なのですが。しかし「人権」ひとつをとっても国や歴史によって異なるという考えは必要でしょう。さて、あなた達は「教育」について真剣に考えないと日本も人類も破滅することはわかっておられると思います。今後しっかりと学習をして、良書を求め、教養溢れる人格を身につけて、積極的に「教育」についての意見を発して、社会を良くしてください。

